【記載例１】

平成３１年(2019年)度知財活用弁理士等派遣事業申込書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2019年●月●日

　一般社団法人青森県発明協会　会長　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所　在　地　●●市●●　●-●

　　　　　　　　　　　　　　　申込者　名　　　称　株式会社●●●●●

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　　　名　代表取締役　　　　印

氏名は代表者名を記入し、

押印してください。

　このことについて、次のとおり申込みます。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日程時間回数 |  | ２０１９年　６月　●日（月） | 　　　１３時００分～１６時００分 |
|  | ２０１９年　７月　●日（火） | 　　　１８時００分～２０時００分 |
|  | ２０１９年１０月　●日（土） | 　　　１０時００分～１２時００分回数は5回まで申し込めます。土日や夜間の開催についてはご相談ください |
|  | 　　年　　月　　日（　） | 　　　時　　分～　　時　　分 |
|  | 　　年　　月　　日（　） | 　　　時　　分～　　時　　分 |
| 会場（所在地） | ●●会館会議室（●●市●●　●-●）会場については会場費の負担も含め、申込者が手配してくださるようお願いします。 |
| 内容 | 希望する内容を具体的に記入してください。・当社の技術を生かした特許取得が出来ないか検討しているので、どのような技術が特許になるのか、出願時の注意点など、特許についての基礎知識から出願までの流れを教えて欲しい（３回程度）。・担当者だけではなく、社員全員を対象とする。・知的財産に不慣れな社員が多いので、事例等を交えて、分かりやすく説明していただきたい。 |
| 知財専門家 | 食品関係に詳しい弁理士を希望します。希望する分野等ありましたら記入してください。 |
| 担当者連絡先 | 所属　株式会社●●　氏名　総務担当●●●●電話　●●●-●●-●●●●E-mail　●●●● |

申込後、内容を確認し、派遣する知財専門家との日程調整を行い、具体的な開催日を決定します。希望に添えない場合もありますので御了承ください。

【記載例２】

平成３１年(2019年)度知財活用弁理士等派遣事業申込書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2019年●月●日

　一般社団法人青森県発明協会　会長　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所　在　地　●●市●●　●-●

　　　　　　　　　　　　　　　申込者　名　　　称　●●中学校

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　　　名　校長　●●　　　印

氏名は代表者名を記入し、

押印してください。

　このことについて、次のとおり申込みます。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日程時間回数 |  | ２０１９年　６月　●日（月） | 　　　１０時００分～１１時００分 |
|  | 　　年　　月　　日（　） | 　　　　　時　　分～　　時　　分 |
|  | 　　年　　月　　日（　） | 　　　　　時　　分～　　時　　分回数は5回まで申し込めます。土日や夜間の開催についてはご相談ください |
|  | 　　　 年　　月　　日（　） | 　　　時　　分～　　時　　分 |
|  | 　　年　　月　　日（　） | 　　　時　　分～　　時　　分 |
| 会場（所在地） | ●●中学校　体育館会場については会場費の負担も含め、申込者が手配してくださるようお願いします。 |
| 内容 | 希望する内容を具体的に記入してください。・参加者は、●●中学校●年生の生徒（５０人）・生徒の創造する意欲を高めるため、「総合学習」の授業のなかで、子どもたちの身近な発想やアイデアから新商品が開発される可能性があることを、教えてほしい。・子供が特許権を取得した具体的事例を紹介してほしい。 |
| 知財専門家 | 中学生が理解できるように説明して希望する分野等ありましたら記入してください。くださる専門家を派遣してほしい。 |
| 担当者連絡先 | 所属　●●中学校氏名　教諭　●●●●電話　●●●-●●-●●●●E-mail　●●●● |

申込後、内容を確認し、派遣する知財専門家との日程調整を行い、具体的な開催日を決定します。希望に添えない場合もありますので御了承ください。